

公明党議員団を代表して、令和7年度東京都北区一般会計予算案並びに三特別会計予算案について、賛成の立場から討論を致します。

政府の令和7年度の経済見通しでは、総合経済対策の効果が下支えとなり、賃金上昇が物価上昇を上回り、個人消費の増加とともに企業の堅調な設備投資の動きが継続するなど、引き続き民間需要主導の経済成長となることが期待されています。

一方で、米国トランプ政権の追加関税などによる経済政策の影響、それに伴う世界経済の動向や、急速な円高などによる為替動向等の影響には十分注意する必要があるとされ、今後の地方財政への影響が懸念されています。

北区においては、雇用・所得環境の改善や企業業績の堅調な推移などを踏まえ一般財源の伸びを見込んでいるものの、社会保障費の増大や建設コストの上昇に象徴される原材料やエネルギー資源の高騰、人件費の上昇に対応しながら、まちづくり、ひとづくりに取り組んでいかなければならず、さらには将来の少子高齢化の更なる進展や区有施設の整備・更新を見据え、基金残高の確保も不可欠となります。

令和7年度の予算編成では、増収分を3つのリーディングプロジェクトに沿った7つの主要政策を中心に区民サービスの向上に資する新規事業の構築やレベルアップに振り向けて計画事業等の推進を図るなどの積極的予算となっており、財源の確保には基金の柔軟な運用や特別区債を発行しながらも、計画事業の実現を図るために新庁舎整備基金、まちづくり基金、学校改築等基金にそれぞれ10億円を積み立てており、財政の持続性の確保に努めているものと評価致します。

具体的な施策としては、感震ブレーカー配布対象の拡大、防災士資格取得費の助成開始、国内友好都市との新たな交流事業の開始、HPVワクチン男性接種の助成延長、带状疱疹ワクチン任意接種への助成継続、閉鎖型喫煙所の整備、私道防犯灯改修規模の拡充、土のうステーション設置の拡充、公園樹木の計画的メンテナンスの実施、若年層の定住化策としての奨学金返済支援の導入など、これまで公明党議員団の提案、要望が随所に反映しており、高く評価致します。

先般、大手企業の来年度の賃上げ状況について、満額を含む高い水準での回答が相次いだ、との報道があり、今後はその賃上げの流れが中小企業に波及し大手企業との格差是正に繋がるかが焦点、とありました。インバウンドによる好業績といった声も聞かれますが、まだ一部の業界・地域に限られている状況です。北区におきましては、今後も区民の声に

耳を傾けていただき、必要に応じて補正予算を組むなどの対応を積極的にしていただける事を要望致します。

最後に、本委員会で会派として述べた以下の課題、要望につき改めて実現に向けた取り組みを求めます。

- 一、 北区の 100 年先を見据えたまちづくりの推進
- 一、 高齢者終身サポート事業の構築
- 一、 ケアマネージャーのシャドーワーク対策の推進
- 一、 地域通貨実装に向けた取り組みの推進
- 一、 不登校支援策の更なる拡充

その他、本委員会で述べた各種要望の実現に向けて取り組むことを求め、令和 7 年度東京都北区一般会計予算案並びに三特別会計予算案について賛成を致します。